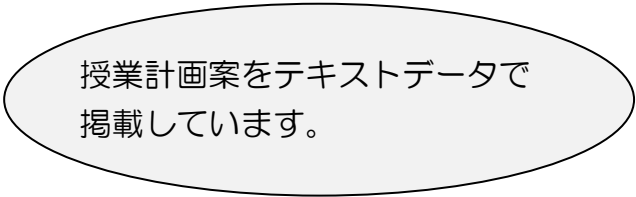


授業計画案

指導のポイント	
<ul style="list-style-type: none"> ・ Section 1 で学習したスキルを使って、英文を読み解かせる。 ・ パラグラフごとに内容を理解し、本文全体の主題を読み取らせる。 ・ 本文で扱われている語法・文法を理解させる。 	
1 時間目	パラグラフ 1～2 (p. 72)
指導のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京スカイツリーの機能を理解させる。 ・ 東京スカイツリーのデザインには、過去、現在、未来に対するメッセージが込められていることを理解させる。 ・ 過去に関するメッセージを具体的に説明できるようにさせる。
主な言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ besides ～, ・ first of all, ～ ・ remind A of B
2 時間目	パラグラフ 3～4, True or False? (p. 73)
指導のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未来に関するメッセージを具体的に説明できるようにさせる。 ・ 東京スカイツリーが私たちに伝えるメッセージを改めて理解させる。 ・ 本文全体を理解しているかどうかを True or False? などを活用して確認させる。
主な言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ not only A but (also) B ・ depend on ～ ・ be responsible for ～ ・ in harmony with ～
3 時間目	Comprehension (pp.74-75)
指導のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本文を確実に理解させた上で、実践的な問題への対処法を指導する。 ・ 空所補充問題への対応を、意味と語法の両面から解説する。
主な言語材料	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ be considered C ・ be applied to ～ ・ serve as ～ ・ in terms of ～ ・ change into ～ <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ pay attention to ～ ・ A as well as B ・ take pride in ～ <p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ be related to ～ ・ take into account
	
4 時間目	Exercise, Activity (pp.76-77)
指導のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 派生語の意味と品詞を確認させる。 ・ 無生物主語は、訳し方の工夫をさせるよう指導する。 ・ リスニングの前にあらかじめ問題に目を通しておくように指導する。
主な言語材料	<p>Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ be afraid of ～ ・ in case of ～ <p>Script (p.148)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ in total ・ make sense